

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	姫路医療生活協同組合	代表者	西村 哲範	法人・事業所の特徴	「その人らしく気持ちよく生きる」を理念に、在宅で暮らし続けることを医療と介護のサービスで一体的に支えます。事業所はこの春7年目を迎えました。ホールは窓から陽光が入り明るく開放的な空間でゆったりと過ごして頂けます。訪問、通所、宿泊を柔軟に組み合わせ「その人らしさ」を支え続けます。
事業所名	小規模多機能ホーム 野里	管理者	小田 衣織		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	4人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			職員の経験にはバラつきがあるが、職員間の情報共有、ケアの統一等皆で話し合い、日々利用者様と向き合っている事を確認した。	
B. 事業所のしつらえ・環境			数件ではあるが、地域の家族からの利用相談も少しずつ増えていることを確認した。	
C. 事業所と地域のかかわり	花見やドライブなどの外出はできるようになってきているが地域を意識した外出を計画し実施していく。	事業所でのマルシェも地域の方に多く参加して頂いており、地域の商店街へおやつやの買い物に出かけた。	定期的なイベントとして定着しつつあるマルシェを継続して行って欲しい。マルシェのボランティアを募ってみてもいいのでは。	事業所でのマルシェのボランティアを近隣高校のボランティア部に依頼の声掛けする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	訪問サービス時、必要な方には近隣住民や民生委員、自治会の方などと連携し事業所が窓口になれるようお声掛けする。	地域の神社で行われる地域の音楽会に毎回お誘い頂き参加できている。送迎時に問い合わせやパンフレットを依頼される。	地域訪問等で事業所が広く周知されていることを実感する(理事)。小さな積み重ねが大切。	
E. 運営推進会議を活かした取組み			短い時間だがお互いを知るいい機会になっている。	コロナ禍もあり参加に声掛けできていなかった利用者家族に声掛けし参加して頂きご意見を頂く。
F. 事業所の防災・災害対策	継続的に地域の方に防災訓練や防災講習に参加して頂けるよう計画を立て発信していく。	防災訓練には地域の方の参加はできていないが、毎月1日を防災の日とし、有事の際のシュミレーションや防災クイズなど行っている。	来年度から自治会、老人会の役員も交代になるし防災訓練等参加して頂けるいい機会ではないか。	消防署職員に事業所に来て頂き、自治会、老人会、地域の方参加の防災講習、訓練を計画する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 7 年 1 月 28 日 (火)
------------------	---------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー 中安、西田、近藤、小口、片山、上田、丸山、村尾、小田
--------------------	---------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	11人	1人	人	人	12人

前回の改善計画	新規利用者の情報は書面だけでなく、できるだけ口頭でも伝えていく。情報が少ない利用者に対して、職員が新たに知り得た情報は管理日誌等で皆が共有できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者情報だけでなく重要な申し送り事項は、書面ではなく口頭で4, 5日申し送りを続けている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	8	3	1	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	4	2	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	5	1	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	3	2	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人やご家族様とのコミュニケーションは適度に回り、いい印象を受けて頂けるように心掛けている。 ・初回利用時等は、こまめに声掛けを行い、様子観察、情報収集し、職員間で共有できている。 ・家族様とは送迎時に様子を尋ねたり意識している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・独居の方で家族が遠方や関係性が薄い方など関係づくりが難しいことがある。 ・独居の方など、家での様子が分かりにくいことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>その方の生活歴や家族との関係性を理解したうえで、家族様に協力して頂けることをお願いしたり、アプローチの方法を工夫し、在宅生活を続けていけるよう支援する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 28 日 (火)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 中安、西田、近藤、小口、片山、上田、丸山、村尾、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	5人	1人	12人

前回の改善計画	本人の目標のみ記載した表を作成し、職員1人1人が目標を把握、理解する。
前回の改善計画に対する取組み結果	作成したがなかなか更新ができず、中途半端になってしまった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	1	7	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	4	5	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	4	5	0	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	4	4	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・自ら情報収集したり職員間で共有しており、継続できるよう声掛けしている。 ・気づいた時には他の職員と共有したり話したりして対応できるようにしている。 ・歩行練習希望の方は必ず実施するようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の「～したい」が分かっているにもかかわらずすべての方に実践ができているわけではない。 ・日々余裕がなく、事故のないようにその時その時の対応をこなし毎日を過ごすだけで精一杯。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>部会や申し送りではもちろん、日々の会話の中で職員同士利用者様のしたい事や、希望等の話題をもっと出していき職員同士の連携を図り、利用者様への理解を深める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 28 日 (火)

3. 日常生活の支援

メンバー 中安、西田、近藤、小口、片山、上田、丸山、村尾、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	2人	2人	人	12人

前回の改善計画	職員1人1人が意識して利用者に関わる時間をとり、表には出てこない思いや考えを理解しようとし、それを皆で共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	「10の基本ケア」の1項目である座って話をするをおやつ時に実施、職員も利用者と一緒に座ってお茶を飲み、その時間に収集できる情報を申し送りなどで共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	3	2	6	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8	4	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	6	2	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8	4	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	8	4	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人のその時の状況に合わせた介護ができている。 ・食事や排泄など変化があればその日のリーダーを中心に職員間で共有し変化に対応できている。 ・休憩時間を他スタッフからの情報収集の時間とも考えている。 ・体調の変化や状態は往診の先生や訪問看護への発信もできている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>食事、更衣、排泄などバタバタしている時はその方に合わせて待つということができず、手伝ってしまうことがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>その方のできる事、できない事を把握し、自立支援という視点からできる事はして頂くという事を再確認し職員皆が同じ対応ができるようにして行く...</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 28 日 (火)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 中安、西田、近藤、小口、片山、上田、丸山、村尾、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	2人	4人	2人	12人

前回の改善計画
本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源を整理し誰が見ても分かるように見える化し、必要などころにはアプローチしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
利用前から必要な方は民生委員や自治会長、マンションの管理人に挨拶に行き、連携を図り何かあった時には情報を共有できているが、見える化まではできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	6	2	1	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	4	3	2	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	4	5	3	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	3	4	2	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・家族の関わりはとても大切であるので常に発信している。
・本人の生活スタイルを理解したうえでスタイルを変えずに支援できている。
・本人と家族や地域との関係性も切れないように巻き込みながらサービスができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所が直接、接していない時間の把握具合は利用者によって違う。
・家族との関係が遠ざかりつつある利用者、家族との連携が不十分で十分な支援ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
CMを中心に、利用し始めてまだ日が浅い利用者や、家族との関係性が薄い利用者の生活を意識し、新しく仕入れた情報は職員皆に発信していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 28 日 (火)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 中安、西田、近藤、小口、片山、上田、丸山、村尾、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	3人	4人	2人	12人

前回の改善計画

本人よりも家族の思いが優先されている方、利用内容をすこしでも本人の思いに寄り添えるよう変更できないか、どうしたら変更できるか皆で話し合う。

前回の改善計画に対する取組み結果

すべての利用者には対応できておらず、本人と家族の関係性が悪い方などは話し合いも困難である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	6	0	2	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9	1	1	1	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	5	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	5	0	0	12

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・その時の状況や体調等、必要に応じて泊まりを増やして体調に考慮している。
- ・日々の関わりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティングや部会で共有できている。
- ・法人内のサービスを利用している方は必ず情報提供している。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・業務や対応に追われ、日々の関わりの細かい部分の記録ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

日々の関わりで気づいた小さい変化や対応など、後から振り返ることができるように、誰がみても分かるようにできるだけ記録に残していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 28 日 (火)

6. 連携・協働

メンバー 中安、西田、近藤、小口、片山、上田、丸山、村尾、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	2人	1人	人	12人

前回の改善計画	地域の方と利用者が交流できるイベントを企画する。
前回の改善計画に対する取組み結果	年に2回にじいろマルシェを開催できており、近隣の方が来所され交流できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	6	1	1	4	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	14	0	3	5	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	5	1	4	2	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	7	2	0	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・事業所の交流室が医療生協の毎月の支部の班会場の場となっており、地域の方が来所される。・半年に1回「にじいろマルシェ」を開催、近隣住民の方が多く参加される。・地域の秋祭りや音楽会に参加できている。・CMは担当者会議等に参加できている。・花見やドライブなど季節ごとの外出は計画し取り組んでいる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・イベントがあれば参加しているが予定していても人員が少ないと行けなかったりまだまだ機会が少ない・会議等に介護職はなかなか参加する機械がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
第3回にじいろマルシェを成功させる。今回は近隣の高校のボランティア部にボランティアをお願いしている。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 28 日 (火)

7. 運営

メンバー 中安、西田、近藤、小口、片山、上田、丸山、村尾、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	9人	2人	12人

前回の改善計画	適正な人員体制で職員も運営推進会議に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	1年を通して人員少なく、1回しか参加できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	6	1	3	2	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	5	2	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	4	2	2	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	6	5	0	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・マルシェの開催など地域に繋がる催しを開催している。・利用者様や家族様からの意見や苦情はすぐに報告し、対応している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・1年を通して人員に余裕がなく、運営推進会議に介護職が参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・引き続き運営推進会議に介護職が参加できるよう計画していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 28 日 (火)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中安、西田、近藤、小口、片山、上田、丸山、村尾、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	3人	0人	4人	12人

前回の改善計画	職員全員何らかの研修に参加し、自由に見て学べるような動画集を作成する。
前回の改善計画に対する取組み結果	喀痰吸引や認知症などの研修に参加できたが、職員全員できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	1	5	1	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	2	2	3	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	1	9	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	3	3	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 各職員スキルアップの為に喀痰吸引の研修などに参加したり社会福祉士の勉強できている。 リスクマネジメントの動画を見ている。 部会時に勉強会をしている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 職員によってばらつきがあり、夜勤専従の職員等は他にも仕事を持っておりなかなか研修等には参加できない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
1 部の職員だけでなくすべての職員が参加型の研修でなくても何らかの形で学びに繋がられるよう工夫し計画する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 28 日 (火)

9. 人権・プライバシー

メンバー 中安、西田、近藤、小口、片山、上田、丸山、村尾、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8 人	2 人	1 人	1 人	12 人

前回の改善計画
部会内の接遇研修で虐待のグレーゾーン (スピーチロックを含む) についての研修を開催する。

前回の改善計画に対する取組み結果
毎月の部会を虐待の日と決め、その中で研修ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	2	0	0	12
②	虐待は行われていない	9	2	1	0	12
③	プライバシーが守られている	7	5	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	4	0	1	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	5	0	0	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・身体拘束、虐待は部会などで虐待の目リストで振り返りができている。
- ・身体拘束はしていない、何が拘束になるのかを部会などで勉強している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・言葉の虐待には注意が必要、お互い注意できる関係性が大切。
- ・大きな声でトイレの声掛けなど気遣いが足りない時がある。
- ・業務に追われているときなど「ちょっと待ってね」とよく使ってしまう時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

業務中声掛けで配慮が足りない場面に遭遇した時は、主任、リーダーを中心に職員同士声掛けしていく。日頃から注意し合える関係性を築いていく。